BD/DVD

セットアップガイド

BRD-AM2S

I·O DATA
B-MANU200695-01
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用
PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています

この度は、「BRD-AM2S」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

	Blu-ray Disc映像編集・再生※2時	Blu-ray Discデータ書込時/DVD/CDディスク使用時
対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ（5インチベイ）とIDEインターフェイスを搭載したDOS/Vマシン	
対応OS	Windows Vista™ ※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2	Windows Vista™ ※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2、Windows 2000 Professional Service Pack 4
搭載CPU	Pentium 4 2.8GHz以上	Pentium 4 1.8GHz以上
メモリ	512Mバイト以上（1Gバイト以上推奨）	512Mバイト以上
ハードディスク	空き容量 30Gバイト以上（Blu-ray Disc映像編集時は60Gバイト以上推奨）	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度	
インターネット	本製品をご利用の際には 、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※3	●B D：BD-R、BD-RE※4、BD-ROM ●DVD：DVD+R※5、※6、DVD+RW、DVD-R※6、※7、DVD-RW、DVD-RAM※8、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM	

推奨メディア※9

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層BD-R	2倍速	TDK、Panasonic、日立マクセル
2層BD-R	2倍速	Panasonic
1層BD-RE	2倍速	TDK、Panasonic、日立マクセル
2層BD-RE	2倍速	Panasonic
1層DVD+R	16倍速（8倍速書き込み）	太陽誘電、日立マクセル、リコー
	8倍速	太陽誘電、日立マクセル、リコー
	4倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学、リコー
2層DVD+R※10	2.4倍速（最大4倍速書き込み※12）	日立マクセル、三菱化学
	2.4倍速	リコー
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
	4倍速	日立マクセル、三菱化学、リコー
1層DVD-R	16倍速（8倍速書き込み）	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速	太陽誘電、日立マクセル
	4倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R※10	4倍速	三菱化学
DVD-RW	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
DVD-RAM※11	5倍速	Panasonic、日立マクセル
	3倍速	Panasonic、日立マクセル
CD-R	太陽誘電、三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

ご注意

- ●本製品はドライブベイ（5インチベイ）搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- ●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- ●本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- ●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●BDメディアで作成したBDコンテンツは、BDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 市販のBlu-rayビデオを再生する際には、以下の環境が必要です。
●OS：Windows XP Service Pack 2
※Windows Vista™で市販のBlu-rayビデオを再生する際には、「WinDVD」のアップデートが必要です。
●CPU：Pentium D 930(3GHz)以上、Core 2 Duo E6400(2.16GHz)以上
●メモリー：1Gバイト以上
●チップセット：i945/955/965/975
●以下の条件を満たしたグラフィックアクセラレータボード：
・PCI-Express接続
・NVIDIA社製GeForce 6600/6800/7600/7800を搭載
・ビデオメモリー256MB以上を搭載
・（デジタル接続の場合）HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
・最新のドライバーがインストールされていること
●ディスプレイ：（デジタル接続の場合）HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載したディスプレイ
※アナログ接続での再生は2010年まで

※3 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD・DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※4 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※5 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※6 2層DVD±Rメディアに、「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブで読み書きできません。

※7 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※8 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE Ⅰ）および2.6Gバイト/面のメディアには対応しておりません。

※9 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※10 8倍速メディアへの書き込みには対応しておりません。

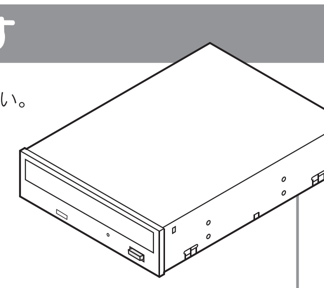
※11 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、
弊社サポートセンターにご連絡ください。



- □ ドライブ（1台）
- ☑ BD/DVDセットアップガイド（本書/1枚）
- □ BD Proツールズコレクション for BRD-M2S（CD-ROM/1枚）
- □ UleadソフトウェアCD（CD-ROM/1枚）
- □ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内（1枚）
- □ 取り付けネジ（4本）
- □ ハードウェア保証書（1枚）

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

シールサンプル▶

型 番 BRD-AM2S
シリアル番号：A0A0000000XX
定 格：DC5V 1.5A DC12V 1.0A
株式会社アイ・オー・データ機器

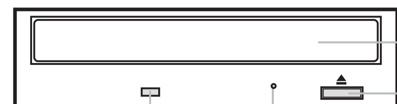
シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。
(例：A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード	http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録	http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

ドライブ前面



トレイ

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ

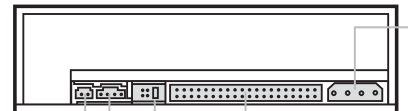
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

注意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

ドライブ背面



電源コネクター

パソコンの電源ケーブルを接続します。

IDEコネクター

パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。

オーディオコネクター(アナログ)

市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。

スイッチ

IDE機器の接続状況により設定を行います。

製品仕様

ドライブ名	SW-5582(OEM供給元：パナソニック四国エレクトロニクス株式会社)
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode 4)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	8Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
最大書き込み/読み込み速度 ※ BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。	
適合フォーマット	●B D：BD-ROM ●DVD：DVD-Video、DVD-ROM ●C D：CD-ROM mode 1、CD-ROM mode2(form 1、form 2)、CD-Extra、CD-I、PhotoCD、Video CD、CD-DA、CD-TEXT

最大書き込み/読み込み速度

B D	1層/2層 -R	1層/2層 -RE	1層/2層 ROM	C D	-R	-RW	ROM
書き込み	×2	×2	-	書き込み	×24	×16	-
読み込み	×2	×2	×2	読み込み	×32	×24	×32

DVD	1層 +R	2層 +R	+RW	1層 −R	2層 −R	−RW	RAM	ROM
書き込み	×8	×4	×8	×8	×4	×6	×5	-
読み込み	×8	×8	×8	×8	×8	×8	×5	×8（1層） ×8（2層）

平均アクセスタイム	●BD-ROM ：210ms ●CD-ROM ：160ms ●DVD-ROM：170ms ●DVD-RAM：220ms
書き込み方法	●BD-RE：Random Access ●BD-R：Sequential Recording、Random Recording、Sequential Recording with Logical Overwrite ●DVD+R：Sequential write ●DVD+RW：Random write ●DVD-R：Disc at Once、Incremental ●DVD-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite ●DVD-RAM：Random write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once
アナログライン出力	0.65Vrms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×190(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約1kg（本体のみ）

2.設定しよう

スイッチを設定します

手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
下記 IDEの基礎知識 を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ **IDEの仕様について**

パソコン本体には、以下の2つのコネクター（プライマリー/セカンダリー）があります。

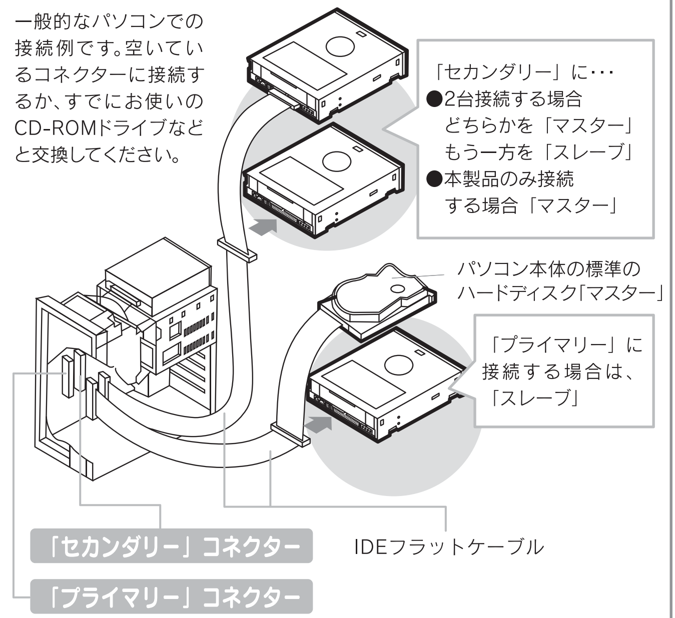
プライマリー(PRIMARY) IDE1の場合があります。
セカンダリー(SECONDARY) IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル（以下参照）を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

マスター(MASTER) スレーブ(SLAVE) マスター(MASTER) スレーブ(SLAVE)

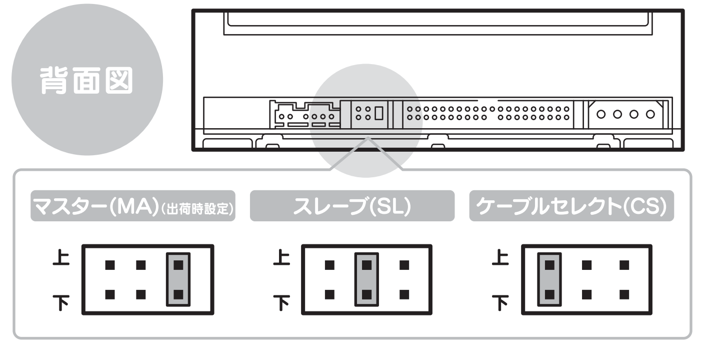
■ **接続例**

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



手順.2

手順.1で決めた取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスター』（出荷時設定）または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。



3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー（1系列目）またはセカンダリー（2系列目）を充分確認し、接続してください。

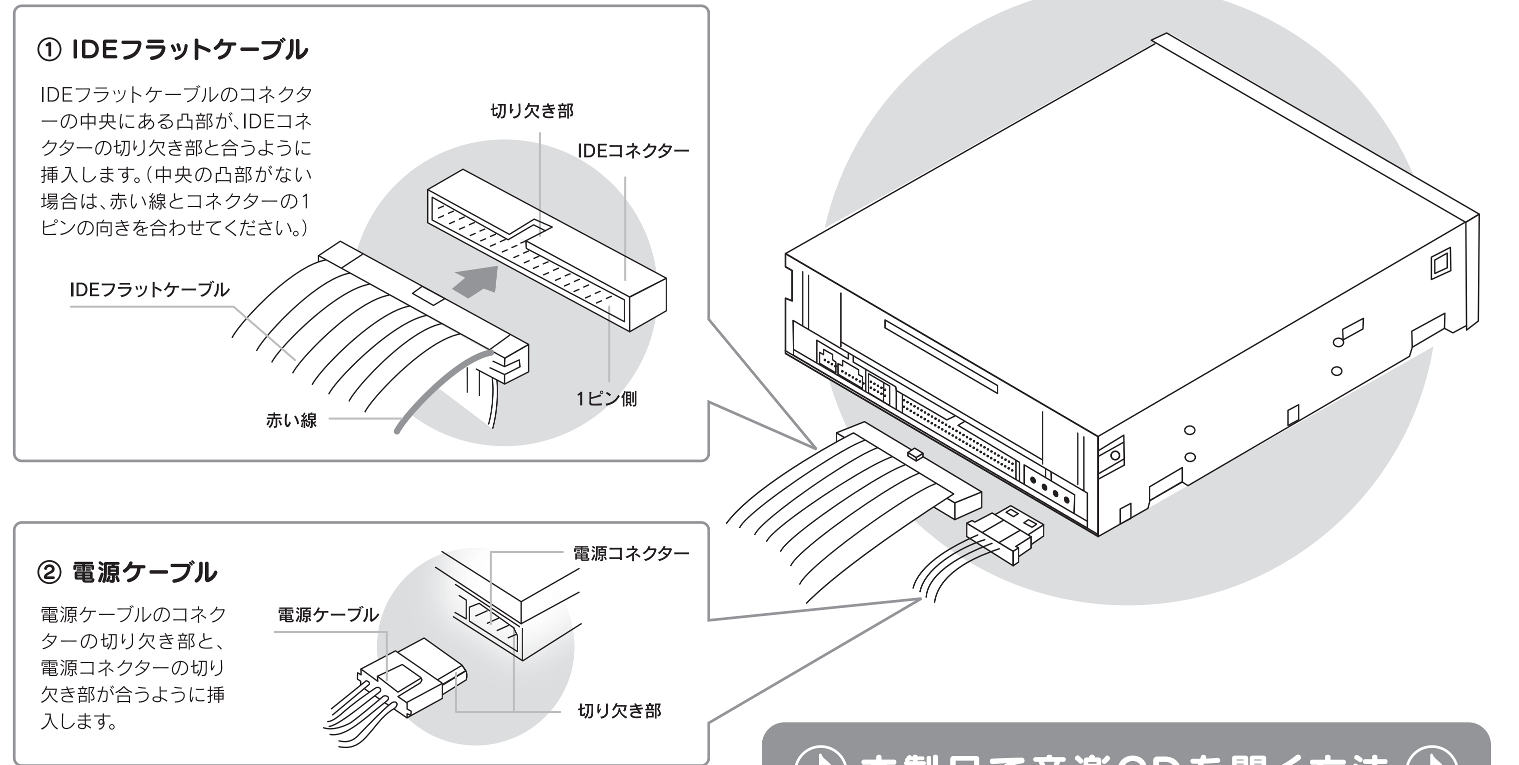
② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

ご注意

**ケーブルを差し込むときは
ケーブルの向きにご注意ください。**

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。



① IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクターの中央にある凸部が、IDEコネクターの切り欠き部と合うように挿入します。（中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクターの1ピンの向きを合わせてください。）

② 電源ケーブル

電源ケーブルのコネクターの切り欠き部と、電源コネクターの切り欠き部が合うように挿入します。

手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

♪ 本製品で音楽CDを聞く方法 ♪

デジタル再生する ♪

本製品の画面で見るマニュアル内[ミニ知識]をご覧ください。

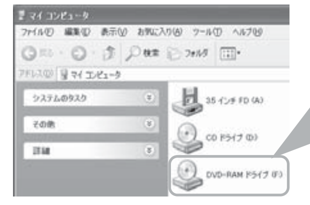
アナログ再生する ♪

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクターとサウンドボードの「CD IN」コネクターまたはパソコン本体のオーディオコネクターに接続してください。（オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクターの形状に合ったものをご使用ください。）
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

Windowsを起動して［マイコンピュータ］（または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認

Windows Vista™の場合

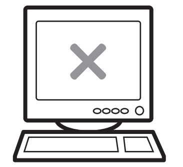
Windows 2000の場合

※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

こんなときには

パソコンが起動しない場合

［2.設定しよう］を参照し、もう一度、本製品の「マスター」「スレーブ」設定をご確認ください。



アイコンが追加されていない場合

- ●［表示］メニューの［最新の情報に変更］をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- ●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- ●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- ●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

裏面へお進みください。→

てっトリ早く Blu-ray（ブルーレイ）を使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

Blu-rayに映像を保存したい	DVDビデオを作りたい	Blu-rayの映像を再生したい	DVDを再生したい	データDVDを作りたい	Blu-rayにデータを書き込みたい
Ulead BD DiscRecorder 2.5	DVD MovieWriter 5 BD version	▼Windows Vista™の場合 InterVideo WinDVD ▼Windows XPの場合 InterVideo WinDVD BD	▼Windows Vista™の場合 InterVideo WinDVD ▼Windows XP/2000の場合 InterVideo WinDVD 5	B's Recorder GOLD9 BASIC	B's CLiP
BDレコーディングソフト	DVDオーサリングソフト	Blu-ray Disc再生ソフト	DVD再生ソフト	データライティングソフト	パケットライトソフト
Blu-ray Discへ映像ファイルを書き込んだり、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。 ※Windows 2000非対応	既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。	作成したオリジナルBlu-ray Discの映像や市販のBlu-rayを再生することができます。 ※Windows 2000非対応 ※Windows Vista™での市販Blu-rayの再生には後日アップデートにて対応予定。	市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。 ※Windows Vista™でのCPRMの再生には後日アップデートにて対応予定。	通常のデータBD/DVD/CDや暗号化DVD/CDを作成することができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。	インストールすると、Blu-ray Discメディアにドラッグ&ドロップでデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

これらのソフトは、「UleadソフトウェアCD」CD-ROMを入れると一度にインストールされます。

「BD Pro ツールズコレクション for BRD-M2S」CD-ROMに収録されています。

BDに映像ファイルを保存する手順については･･･

デジタルビデオカメラから直接BDに映像を保存する手順については･･･

右記【Blu-rayに映像を保存しよう】をご覧ください。

DVDビデオの作成手順については･･･

作成したBlu-rayの映像を再生する手順については･･･

右記【Blu-rayを再生しよう】をご覧ください。

DVDビデオの再生手順については･･･

DVDメディアにデータを書き込む手順については･･･

右記【DVDにデータを書き込もう】をご覧ください。

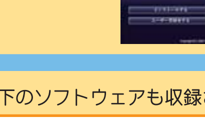
BDメディアにデータを書き込む手順については･･･

右記【BDにデータを書き込もう】をご覧ください。

添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルをご覧ください。

①「BD Pro ツールズコレクション for BRD-M2S」CD-ROMを本製品にセットします。
⇒自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]([Menu.exe])を起動してください。
※ Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可] をクリックしてください。

②[画面で見るマニュアルを読む]ボタンをクリックします。



③お使いの製品のシリーズ名をクリックし、起動します。

参考 添付の「BD Pro ツールズコレクション for BRD-M2S」CD-ROMにはその他に以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE I-O DATA	**データバックアップソフト**：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 （本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。） ※Windows Vista™非対応
QuickDrive LE I-O DATA	**ドライブコントロールユーティリティ**：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。 （本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。） ≪使用方法について≫QuickDriveの画面で見るマニュアルをご覧ください。[スタート]→[I-O DATA]→[QuickDrive LE]→[オンラインマニュアル]から起動します。
画面で見るマニュアル for BRD-AM2S（またはBRD-UM2S） I-O DATA	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

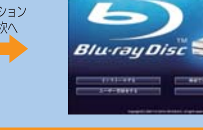
1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。

※ Windows Vista™でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可] をクリックしてください。

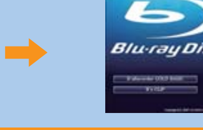
「BD Pro ツールズコレクション for BRD-M2S」の場合は次へ

「UleadソフトウェアCD」の場合は 4 へ

2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。



3 インストールしたいソフトをクリックします。



4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。
（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

参考 シリアル番号/CD-Key
- ●WinDVD :
- ●WinDVD BD :
- ●WinDVD 5 for OEM :

てっトリ早く Blu-rayに映像を保存しよう

ここではDVD MovieWriter 5 BD versionを利用して、BDメディアに映像ファイルを保存する手順を説明します。

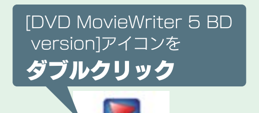
1 動画ファイルを準備します。

●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.

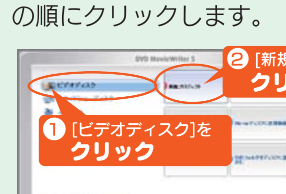
※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 DVD MovieWriter 5 BD versionを起動します。

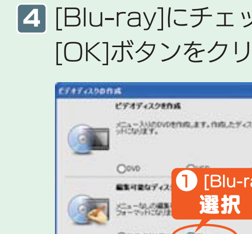
[DVD MovieWriter 5 BD version]アイコンを**ダブルクリック**



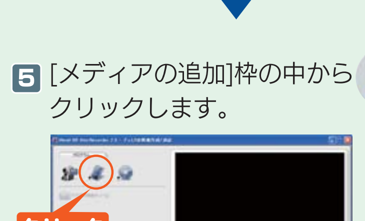
3 表示されたメニューから[ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。



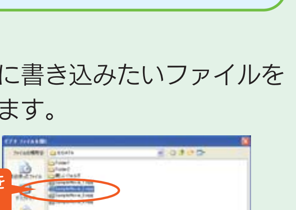
4 [Blu-ray]にチェックをつけ、[OK]ボタンをクリックします。



5 [メディアの追加]枠の中から を クリックします。

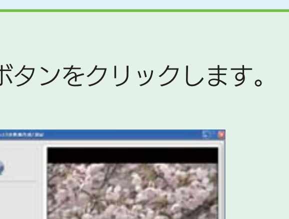


6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

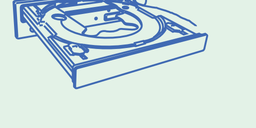


ヒント! ここでDVD画質の映像ファイルを選択すると長時間の映像ライブラリBDを作成することができます。

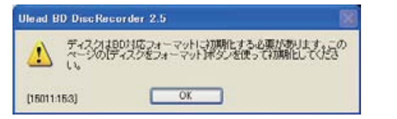
7 [次へ]ボタンをクリックします。



8 本製品にBDメディアを挿入します。



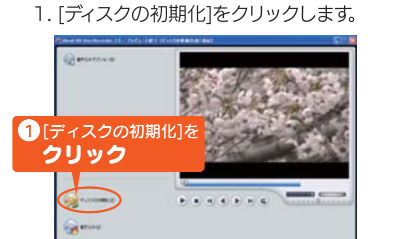
こんな時には…
■下記のようなメッセージがでた･･･



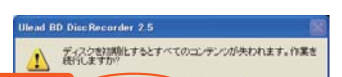
Ulead BD DiscRecorder 2.5
ディスクはBD対応フォーマットに初期化する必要があります。このページの[ディスクをフォーマット]ボタンを使って初期化してください。
[15011:153]
OK

⇒初めてBDメディアを使う場合には、メディアの初期化が必要です。
[OK]ボタンをクリック後、次の手順で初期化をおこなってください。

1. [ディスクの初期化]をクリックします。

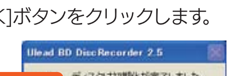


2. [OK]ボタンをクリックします。



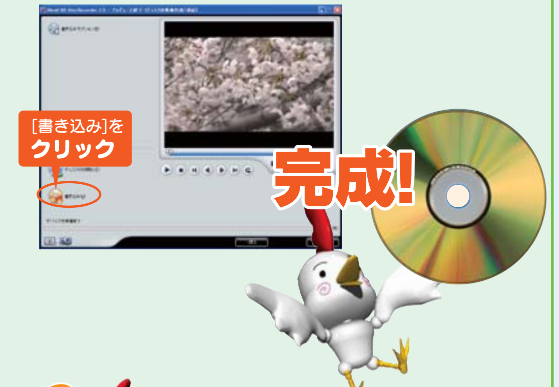
Ulead BD DiscRecorder 2.5
ディスクを初期化するとすべてのコンテンツが失われます。作業を続行しますか?
OK キャンセル

3. [OK]ボタンをクリックします。



Ulead BD DiscRecorder 2.5
ディスクは初期化が完了しました。
OK

9 [書き込み]をクリックし、書き込みを開始します。



困った時には…
添付「BD Proツールズコレクション for BRD-M2S」のCDメニューより[Q&A]をご参照ください

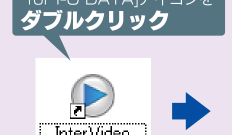
それでもわからなかったら…
ユーリードサポートセンター
045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)

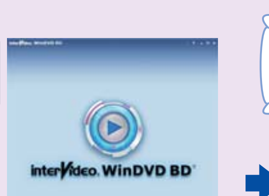
てっトリ早く Blu-rayを再生しよう

ここではWinDVD BDを利用して、Blu-rayの映像を再生する手順を説明します。Windows Vista™でWinDVDを利用した場合も同じ手順で再生できます。（画面は異なります。）

1 WinDVD BDを起動します。

[InterVideo WinDVD BD for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

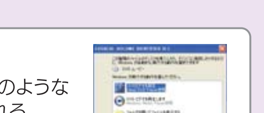




2 再生するBlu-ray Discを挿入します。

挿入すれば、自動的にBlu-rayの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで右のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。



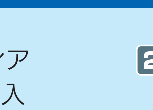
困った時には…
添付「BD Proツールズコレクション for BRD-M2S」のCDメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオジャパン テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間… 09:30～12:00/13:30～17:00
月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)

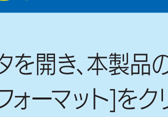
てっトリ早く BDにデータを書き込もう

※ 2～7の手順はBD-REメディアに初めてデータを書き込む際にのみ必要です。
※DVD±RW/RAM、CD-RWメディアも同様の手順でデータを書き込むことができます。

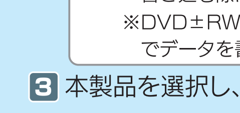
1 BD-REメディアを本製品に挿入します。



2 マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLiPフォーマット]をクリックします。

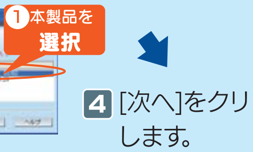


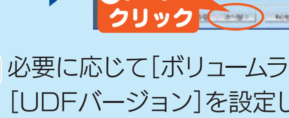
3 本製品を選択し、[次へ]をクリックします。



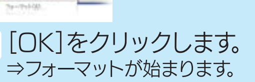
4 [次へ]をクリックします。

5 必要に応じて[ボリュームラベル]、[UDFバージョン]を設定し、[完了]をクリックします。

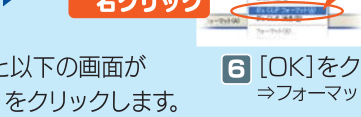




6 [OK]をクリックします。
⇒フォーマットが始まります。



7 フォーマットが完了すると以下の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。これでBD-REメディアへドラッグ&ドロップするだけでデータを書き込むことができます。

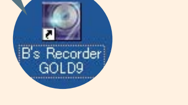


てっトリ早く データDVDをつくってみよう

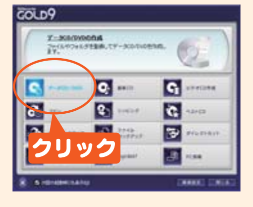
ここではB' s Recorder GOLDを利用して、DVDメディアにデータを書き込む手順を説明します。

1 B's Recorder GOLD9 BASICを起動します。

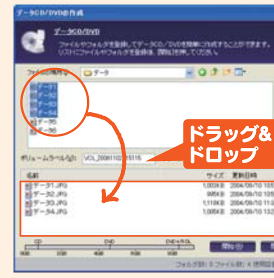
[B's Recorder GOLD9]アイコンを**ダブルクリック**



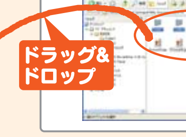
2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。



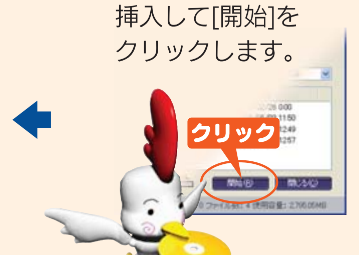
3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。



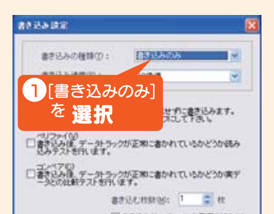
てっトリ早く デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。



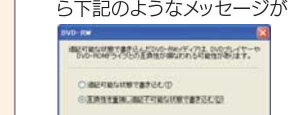
4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。



5 書き込みを開始します



こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…



←DVD-RWの場合

●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- ●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することです。）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- ●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- ●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- ●一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- ●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面[推奨メディア]欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- ●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- ●Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- ●HDDバックアップ機能について（外付ドライブ製品のみ）
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。

注意 DVD MovieWriter 5 BD version、WinDVD、WinDVD 5 for OEMを使用する際のご注意

- ●本製品のDVDのリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●Windows Vista™で市販のBlu-rayVideoまたはCPRMの映像を再生する際には、WinDVDのアップデートが必要です。

困ったときには

Ulead BD DiscRecorder 2.5 や DVD MovieWriter 5 BD version で困ったら…

① **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
[スタート]メニューの[Ulead DVD Movie Writer 5 BD version]から起動します。

② **ホームページでサポート情報を見る。**
http://www.ulead.co.jp/support/

それでも解決しなかったら

③ **サポートに問い合わせる。**

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNo.はインストール時の表示か、各ソフトウェアを起動し【バージョン情報】等各ソフトウェアについてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD9 BASIC や B's CLiP で困ったら…

① **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
[スタート]メニューの[B.H.A]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。

② **ホームページでサポート情報を見る。**
http://help.bha.co.jp/

それでも解決しなかったら

③ **サポートに問い合わせる。**

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

Blu-rayドライブ本体 や QuickDrive LE、EasySaver LE で困ったら…

① **添付の「BD Proツールズコレクション for BRD-M2S」CD-ROMに収録されているQ&Aを確認する。**

② **ホームページでサポート情報を見る。**
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

③ **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

InterVideo WinDVD BD、InterVideo WinDVD 5、InterVideo WinDVD で困ったら…

① **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。

② **ホームページでサポート情報を見る。**
http://www.intervideo.co.jp/support/

それでも解決しなかったら

③ **サポートに問い合わせる。**

インタービデオジャパン株式会社
テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間… 09:30～12:00/13:30～17:00
月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail:techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に 以下の事項をご確認ください。

●**お客様が貼られたシールなどについて**
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●**修理金額について**
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。 ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

修理依頼手順

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境（機器構成、OSなど）・故障状況（どうなったか）

3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B' s CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード（リージョンコード）について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft®、Windows®、Windows Vista™は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2007.01.18 Copyright © 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.